

# インフラメンテナンス国民会議 「東北フォーラム」の紹介

資料-2

「インフラメンテナンス国民会議」とは、社会全体でインフラメンテナンスに取り組む機運を高め、未来世代によりよいインフラを引き継ぐべく、産学官民が有する技術や知恵を総動員するために設立されたプラットフォームで、国土交通省や関係省庁が支援しています。地方フォーラムを設立し、地域を支援する活動を実施しています。

## 【国民会議会員となるメリット】

### 民間企業

- ・インフラメンテナンスや国民会議の最新動向の情報を得ることができます。
- ・施設管理者等の実情やニーズについての情報を得ることができます。
- ・施設管理者や他の企業等に自社の技術や製品、サービスを知っていただくことができます。
- ・新たなビジネスチャンスやビジネスパートナーを発掘することができます。

\*年会費はかかりませんが、旅費等は自己負担となります。

### 施設管理者

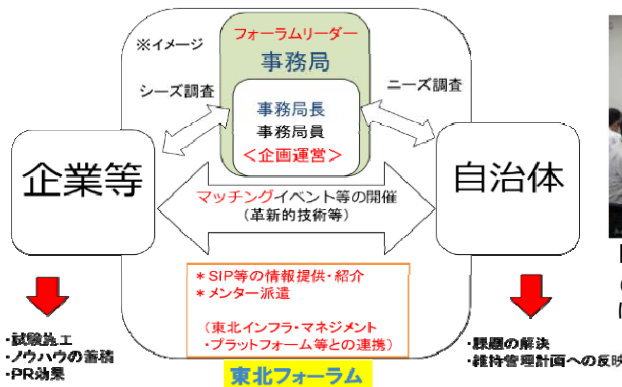
- ・最新の技術や新たな取り組みの試行を行うモデル自治体として国や企業等からメンテナンスの支援が受けられます。
- ・アドバイザー等からの専門的アドバイスが受けられます。
- ・自治体職員が最新のメンテナンス技術を学べる研修を受講できます。
- ・先端的なメンテナンスの取り組みを行う自治体等の情報が得られます。
- ・最新のメンテナンス技術の情報を得られます。

### 市民団体等

- ・他の団体との交流及び活動企画の機会を得ることができます。
- ・行政の最新動向の情報を得ることができます。

## 【活動イメージ】

東北フォーラムは、**インフラ全般を対象**とし、主にメンテナンスの実施段階について情報交換等を行い、実証試験等を支援します。



「マッチングイベント」  
(官民で、課題や解決策について討論する場)



「ピッチイベント」  
(技術等についてPR・紹介する場)

## 【他の会議体との連携】

メンテナンスに関する取り組みを行っている下記の会議体とは、連携（役割分担）して活動します。

- 道路施設を対象とし、メンテナンスの実施を推進している「**道路メンテナンス会議**」
- 国交省交通インフラを対象とし、調査・測量から設計・施工・維持管理までのあらゆるプロセスでICT等を活用して建設現場の生産性向上を図ることを目的としている「**東北-i-Construction推進コンソーシアム**」
- インフラ全般を対象に科学技術イノベーション（SIP）の推進や産学官連携の強化などを目的としている「**東北インフラ・マネジメント・プラットフォーム**」

申し込み方法と詳しい情報は、「インフラメンテナンス国民会議」のHPで、御確認下さい。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/im/index.html>